

前回のVol.23に続いて、巨人の城からご案内します。巨人の城は、イギリスの民話「ジャックと豆の木」に出てくる人食い鬼が住む天空の城をイメージしています。特に特徴もないコンクリート製の大型遊具ですが、ここは放課後の小学生でいつもにぎわっています。



巨人の城

振り向くと運動広場が視野に広がります。しかし、野球やサッカーなどのスポーツを行う施設なので、メルヘンとは合わないようで、特に変わった施設はありません。その代わりに、運動広場の向こうにある「まめの遊び場」には、「まめ」をイメージさせる施設がたくさん設置されています。

まず目につくのは、黄色のパーゴラです。テニスコート脇や雲の広場にあったパーゴラも色は黄色でしたが、決定的な違いは湾曲した屋根が載っており、豆のサヤそのものです。



その下には、まめの形をした縁台と砂場が設置されています。

さらに、遊び場内のオオシマザクラの周りには豆のモニュメントが散りばめられています。



重要な施設のご案内を忘れていました。左の写真が「金のたまご階段」です。階段の入口には、ジャックが天空から持ち帰った金の卵が柱の上に載せられています。